

## 第2回日本慢性看護学会学術集会プログラム

平成20年6月21日(土)

---

9:45~10:00	開会式
10:00~11:05	会長講演 慢性看護の基盤となる患者教育研究のとりくみ — 熟練看護師による慢性疾患看護の実践知 — 河口 てる子 (日本赤十字看護大学) 座長: 野並 葉子 (兵庫県立大学看護学部)
11:10~11:50	第3回日本慢性看護学会総会
12:50~14:00	特別講演 「聴く」ことの力 鷺田 清一 (大阪大学 総長) 座長: 数間 恵子 (東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻)
14:30~15:45	一般演題 (口演)
16:00~17:00	一般演題 (示説)
17:15~19:00	懇親会

---

平成20年6月22日(日)

---

9:00~10:15	一般演題 (口演)
10:30~12:00	シンポジウム 共に在り 共に変わる 富田 真佐子 (臨床看護研究サポートセンター Soins) 片岡 優実 (兵庫医科大学病院 慢性看護専門看護師) 村岡 宏子 (東邦大学医学部看護学科) 座長: 川村 佐和子 (聖隷クリストファー大学看護学部) 野川 道子 (北海道医療大学看護福祉学部看護学科)
13:00~14:00	一般演題 (口演)
14:30~16:00	ワークショップ 慢性看護ケアの方略に関する研究と課題 日本慢性看護学会研究交流推進委員会企画 委員長: 木下 幸代 (聖隷クリストファー大学看護学部) 「看護の教育的かかわりモデル」モデルの開発と実践への適用 患者教育研究会代表: 河口 てる子 (日本赤十字看護大学)
	交流集会
16:15~	閉会式

---

## 交流集会

平成 20 年 6 月 22 日 (日)

### 【第 2 会場】

---

- 14:30～ 「病みの軌跡を方向づけることができるように助ける」看護  
－ 心機能の悪化で治療法・人生の選択を迫られた患者へのケアを  
通して考える －  
○鈴木智津子、小江奈美子、仲村直子、松岡綾子、佐々木奈美、  
中尾友美

### 【第 3 会場】

---

- 14:30～ 病気の慢性性と特定健診・特定保健指導  
○杉本 洋

一般演題 口演

平成 20 年 6 月 21 日 (土)

【第 1 会場】

---

14:30～15:45

第 1 群 看護支援① ケア方法の検討

座長：宮脇 郁子（神戸大学医学部保健学科）

1. 緊急入院を繰り返さないために必要とされた看護支援  
○小江奈美子
2. エタネルセプトを取り入れる関節リウマチ患者の意思決定を支える  
看護援助  
○鈴木智津子
3. インスリン自己注射への不安と携帯テレビ電話利用の可能性  
○土居洋子、横田香世
4. インスリン導入に不安の強い患者への試験外泊時の携帯テレビ電話  
支援  
○横田香世、土居洋子
5. 若年糖尿病患者への看護援助の検討 — 外来での面談を通して —  
○貞永美里

【第 2 会場】

---

14:30～15:30

第 2 群 病いの体験とケア

座長：内田 雅子（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻）

6. 慢性肝疾患から肝細胞がんの発症における患者の疾病受容体験  
○山田隆子、名越恵美、藤野文代
7. 慢性肝炎患者の病気の体験  
○上野聡子、吉田かおり
8. 糖尿病網膜症の指摘を受けた中高年の人々の心理的様相  
○松本礼子、木下幸代
9. 現役社員への生活習慣病予防支援  
— 社員患者の糖尿病体験からの示唆 —  
○馬場敦子

【第 3 会場】

---

14:30～15:30

第 3 群 セルフケア・ADL

座長：西田 真寿美（岡山大学大学院保健学研究科）

10. 成人型アトピー性皮膚炎患者のセルフケア行動の実態  
○齊藤正美、簗持知恵子、松下由美子
11. 透析導入後に重症感染症を発症した事例  
— オレム看護理論を用いたセルフケア再獲得の支援 —  
○嶋澤珠子

12. 慢性呼吸不全患者の ADL トレーニングの継続を可能とするための介入方法の検討  
○狩野英美、簗持知恵子、松下由美子
13. 呼吸器内科病棟における喀痰からの MRSA 感染危険因子調査  
○松岡由夏、柴田美枝子、須田裕美、太田恵、古口佳奈、  
後藤幸恵

平成 20 年 6 月 22 日 (日)

【第 1 会場】

---

- 9:00~10:00 第 4 群 看護支援② 疾患をもつ人とケア提供者の交流  
座長：林 優子 (京都大学医学部保健学科)
14. 透析看護師が経験的に捉えている患者情報の災害時患者支援への活用  
○植木博子
  15. 血液透析施設における「透析仲間の死」－看護職者がとらえた透析者と看護職者自身の反応に関する調査－  
○阿部利恵
  16. 脳卒中失語症患者とケア提供者とのあいだの交感のありよう (第 1 報)  
○山下裕紀、高田早苗
  17. 身体刺激がもたらしたもの－下肢アロママッサージを通して－  
○秋山友季子、松村恵美、森久子

【第 2 会場】

---

- 9:00~10:15 第 5 群 自己管理・患者教育  
座長：中村 美知子 (山梨大学医学部看護学科)
18. 男性 2 型糖尿病患者の食事療法負担感に影響する食事自己管理行動  
○多留ちえみ、中渡瀬友里、宮脇郁子
  19. 糖尿病患者のフットケアに対するレディネスと足病変の関連性について  
○佐名木宏美、岡美智代、高橋さつき、前澤悦子、山本美紀、  
松宮由美子、安田由恵、伊部恵里
  20. 2 型糖尿病患者における自己管理行動と問題解決スキルの関連性について  
○大鳥富美代、松尾ミヨ子
  21. 糖尿病患者の口渇を手がかりとした口腔ケアの検討  
○横堀裕美
  22. 患者教育の費用効果分析に関する文献レビュー  
－ Udvarhelyi らの経済的評価の原則に基づいて－  
○高橋さつき、岡美智代、佐名木宏美

## 【第1会場】

---

- 13:00～14:00 第6群 ケアコーディネーション・コンサルテーション  
座長：添田 百合子（福岡県立大学看護学部）
23. HIV/AIDS患者の長期社会的入院に関する実態調査  
○織田幸子、池田和子、島田恵
24. HIV/AIDS コーディネーターナースのコンサルテーションによる退院調整の検討  
○島田恵、織田幸子、池田和子
25. ALS患者の在宅療養支援における病棟の退院調整看護師の役割の検討  
○辻井千晶、佐藤美代子、堀井菜緒子
26. 2型糖尿病外来患者に対する看護面接の影響  
－ 自己管理への感情の変化に焦点をあてて －  
○玉田雅美、高田早苗

## 【第2会場】

---

- 13:00～14:00 第7群 病いを持つ人の苦悩とケア  
座長：森田 夏実（慶應義塾大学看護医療学部）
27. インターフェロンを受ける患者の苦悩と対処行動の分析  
○桂良子
28. 進行期パーキンソン病患者へのケアリング（第1報）  
－ 幻覚妄想に表された苦悩に寄り添う意味 －  
○濱田友美、高田早苗
29. 心筋梗塞発症後の男性患者の生活上における困難さ  
○迫田智子、塚越フミエ
30. 2型糖尿病患者の運動実施者における心理的特徴  
○目黒優子、青木萩子、鈴木力、村松芳幸

## 【第3会場】

---

- 13:00～14:00 第8群 自己管理・ソーシャルサポート  
座長：青木 きよ子（順天堂大学医療看護学部）
31. 透析患者における病院患者会の実態と自己効力感  
○田中順也、松尾ミヨ子
32. 慢性呼吸器疾患患者の呼吸困難のセルフマネジメントの実態とADL  
○今戸美奈子、竹川幸恵、松尾ミヨ子
33. 慢性呼吸器疾患患者のソーシャルサポートが自己効力感に及ぼす影響  
○早野馨、松尾ミヨ子
34. 壮年期の外来脳卒中患者におけるソーシャルサポートの授受が生活の質に及ぼす影響について  
○田辺生子、青木萩子、村松芳幸

一般演題 示説

平成 20 年 6 月 21 日 (土)

【第 4 会場】

---

16:00~17:00

第 9 群 慢性疾患をもつ人の特性

35. II 型糖尿病で初回教育入院された壮年期男性患者の経験  
ー 入院前から退院後に焦点をあてて ー  
○大塚綾子、直成洋子、渡辺春華
36. クロウン病患者における病気の不確かさに関連する要因  
○伊藤加奈子
37. クロウン病患者の病いの体験  
○木村公美
38. 特発性心筋症患者の不安と抑うつに関する研究  
○松元智恵子
39. C 型慢性肝疾患患者におけるインターフェロン療法や心理社会的  
要因が生活満足度に与える影響  
○長谷川智子
40. VLCD 療法を受けた高度肥満患者が退院後に抱えている問題  
ー 自己認知の傾向性に着目して ー  
○小原沙弥子、伊藤美和、正田朋子、石井亜弥、太田香菜子、  
村岡宏子、押田純江、稗田幾子
41. 中年期の糖尿病患者が退院後に抱える不安要因  
○小松郁美、畠山禮子、福岡裕美子
42. 植込み型除細動器 (ICD) 植込み患者の療養生活上の関心の変化  
○齋藤奈緒、多留ちえみ、宮脇郁子
43. 看護における「スティグマ」概念に関する研究  
○福田美和子、村岡宏子
44. 外来通院慢性閉塞性肺疾患患者のサポートの有無が日常生活に  
与える影響  
○森本美智子

45. 2病院に通院する複合疾患患者の心不全のコントロールと生活調整  
○仲村直子
46. 島嶼に居住するHOT患者の在宅療養と支援の現状  
○石川りみ子、宮城裕子、玉井なおみ
47. 糖尿病教育入院で行われている看護師のベッドサイドケア  
○内山弓子、柳井田恭子、吉田しず子
48. 看護師がタッチングを身につけていく体験  
○野田佐和子
49. 離島における慢性疾患患者の在宅療養を支援する地域医療連携に関する研究  
－ 基幹病院からの受け手側からみた地域連携の現状と課題 －  
○宮城裕子、石川りみ子、玉井なおみ、東江美羽
50. 脳卒中患者と家族の在宅支援のためのケアプロトコルの評価と洗練化  
○水津朋子
51. 透析導入期指導におけるエキスパートナースの看護実践の特徴  
○中村朋代、倉田奈理子、池田清子
52. 透析患者の塩分制限による体重コントロールの有効性  
○吉原諭子、高橋真理子、森島早智子
53. 要介護者の意欲高揚を図るケアの開発とその検証  
○田中智子
54. アトピー性皮膚炎患者への支援 － アトピー教室の実施と評価 －  
○藤原由子、永瀬昌子、岡田知子
55. 入院時患者目標設定・共有の阻害要因の分析と解決策の検討  
○越井英美子、佐藤未知、高橋千春、柴本里美、岡美智代

56. 慢性疾患看護 CNS が行うケアコーディネーション － ALS で在宅非侵襲的陽圧換気療法導入となった患者の退院調整 －  
○松岡綾子
57. 脳卒中リハビリテーション看護における専門看護師のコンサルテーション機能  
○下村晃子、泉キヨ子
58. 慢性疾患看護 CNS が行うケアコーディネーション  
－ クロウン病とともに生きていくための準備を整える －  
○藪下八重
59. 慢性疾患看護 CNS が行うケアコーディネーション  
－ 患者の希望と身体の可能性をみる調整 －  
○伊波早苗
60. CNS の行うケアコンサルテーション  
死に対する不安が強い終末期の慢性呼吸不全患者への支援について  
○竹川幸恵
61. 幻視痛のある患者の看護に悩む看護師へのコンサルテーション  
○添田百合子
62. 慢性疾患看護専門看護師が行うケアコーディネーション －A さんの生活に合わせたインスリン療法の変更 － 小児科医との調整  
○東めぐみ
63. 複雑な生活状況を抱え治療中断と再入院を繰り返す糖尿病患者の受け持ち看護師へ看護コンサルテーション  
○曾根晶子
64. 認知症がある独居の糖尿病患者に関するコーディネーション事例  
○中尾友美
65. 病棟と外来の看護をつなぐケアコーディネーション  
○米田昭子
66. 慢性看護コンサルテーションにおける支援 － 退院調整事例 －  
○長谷佳子